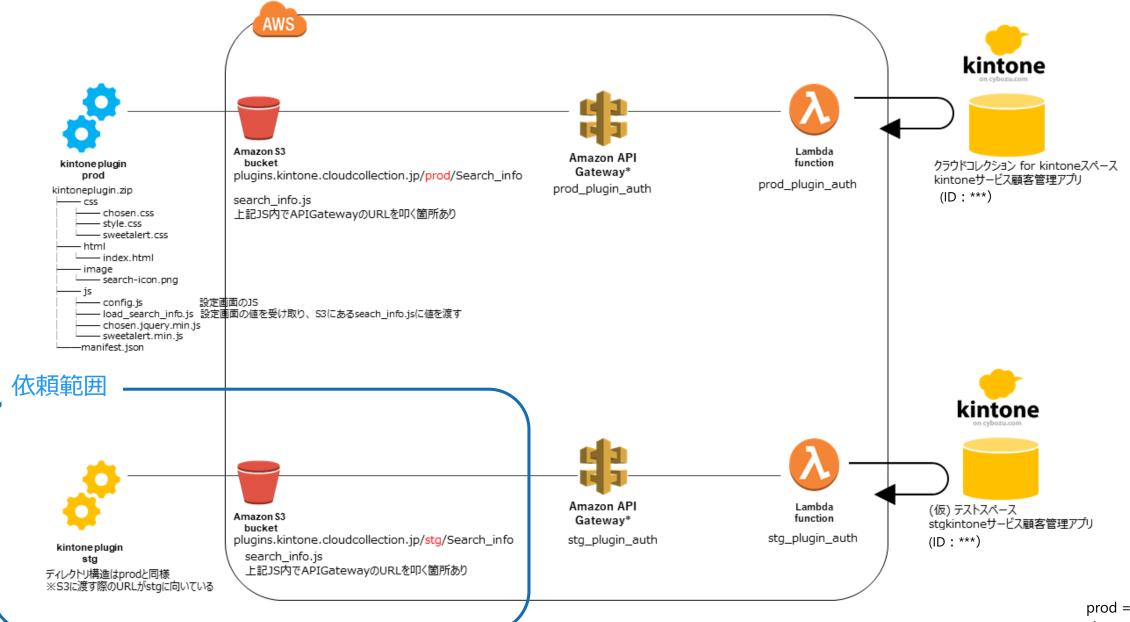
kintoneプラグイン開発 見積依頼書

2018年2月 株式会社 神戸デジタル・ラボ 開発管理部 武富佳菜

依賴概要

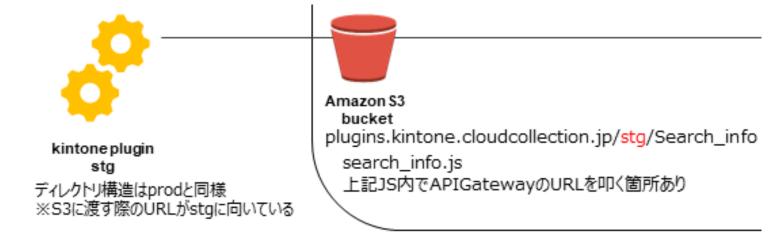
kintoneプラグインの作成

全体構造 ※サンプルデータの場合



prod = 本番環境 stg =テスト環境

全体構造(依頼範囲)



■ kintone plugin stg

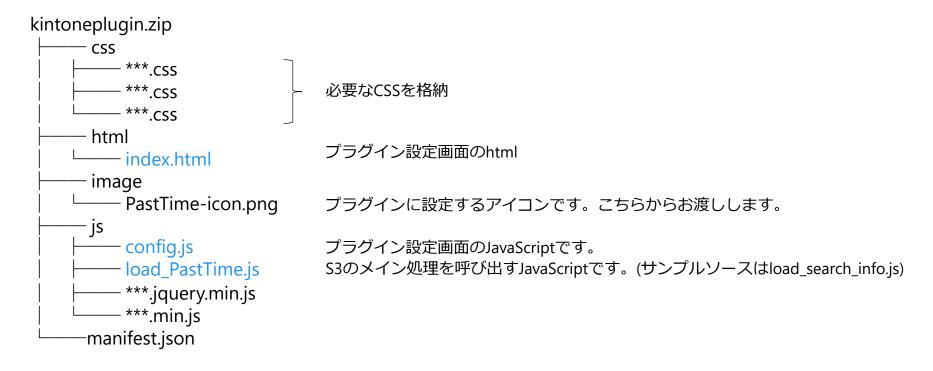
客先環境にインストールしてもらうzipファイル。 中身は、設定画面に関するcss,html,js、設定画面に入力された値をS3に渡すJS、 その他ライブラリが格納されている。

■ Amazon S3 Bucket

プラグイン機能のメイン処理を格納している。 処理の中でAPIGateWayのURLを叩いて、ライセンス認証を走らせている。 ※詳細はサンプルソースを参照

詳細構造(kintone plugin stg)

■ディレクトリ構造 (想定)



青字のソースが、今回開発していただく箇所となります。 ※場合によってはCSSの開発も必要となります。

詳細構造(AWS S3 Bucket)

■ディレクトリ構造(想定)



本プラグインのメイン処理を行うソース(サンプルソースはstg_search_info_dev.js)

■ PastTime.js について

プラグインのメイン処理と、プラグインから渡されたライセンス情報をAPIGateWayへ渡す認証処理を記述します。 APIGateWayのURLは契約後に共有いたします。

■S3の環境について

契約後に共有いたします。

※ある程度機能が出来てからS3へ連携するので、それまではPastTime.jsもプラグインのパッケージの中に入れて開発をしてもらいます。 (詳細はその際にお伝えします。)

詳細

■実装機能詳細

機能の詳細は、別紙の詳細仕様書を参照下さい。

■必要スキル

- JavaScript
- kintone
- -kintoneAPI仕様(https://developer.cybozu.io/hc/ja/articles/210064823)
- -kintoneプラグイン開発仕様(https://developer.cybozu.io/hc/ja/articles/203283794)
- -kintoneとは (https://jp.cybozu.help/ja/k/user/whatskintone)
- ※kintone自体については、概要を理解していただければOKです。 細かいところは都度こちらからお伝えします。
- AWS

-Amazon S3 : メインのソースを配置している

-Amazon API Gateway : Amazone S3からAWS Lambdaへのつなぎの役割(本依頼では改修不要) -AWS Lambda : kintoneのアプリとのライセンス認証を行う。 (本依頼では改修不要)

• Git

ソースのバージョン管理や、弊社担当者とのやり取りに使用します。

■開発環境

kintoneの開発はkintone開発者ライセンスを取得し、その環境で開発・テストを実施すること。

-開発者ライセンス取得(https://developer.cybozu.io/hc/ja/articles/200730174)

AWSについては、弊社で用意するDev環境を使用すること。(契約後に共有)

Gitについては、弊社で用意する環境を使用すること。(契約後に共有)

詳細

■納品物

- ・プラグインzipファイル本体
- ・開発した全ゾースファイル(zip化したソースもすべて含む)
- ・プラグインkey(.ppk の拡張子からなるプラグインパッケージングキー) ・テスト実施結果(ドキュメント形式でOK)

■完了基準

納品物の納品と、受け入れテストが完了していること

下記を見積書にご記載ください

■見積金額

工数と、金額をご記載ください。

■納期

着手可能日と、納品可能日をそれぞれご記載ください。 ※弊社の希望納期はそれを考慮して検討いたします。

■各必要スキルに対しての、現在の経験値

下記必要スキルに対し、開発者様の現状の経験値をご記載下さい。 例)〇年、実案件で使用した実績あり、未経験 など。

- JavaScript
- kintone
- Amazon S3、Amazon API Gateway、AWS Lambda
- Git